

DenchoBox 操作マニュアル

● 掲載している画面は開発環境のもので、データはすべて架空の店舗・架空の取引です。

DenchoBox は 開発中（Shopify App Store 未公開）で、リリースは 2026年内 を予定しています。2026-08-22 時点で Shopify の実店舗には接続していません。画面の見た目・文言・手順は、リリースまでに変わることがあります。

● 未収録の画面があります。プレビュー・ダウンロード・一括出力の実行画面と、帳票の発行画面は本書に含まれていません。理由は末尾の「本書に無いもの」をご覧ください。

1. ホーム — いまの状況を見る

アプリを開くと最初に出る画面です。

ホーム

電子帳簿保存法アーカイブと適格請求書の発行状況

料金プランを見る

アーカイブを検索

ストア denchobox-demo.myshopify.com

プラン Free トライアル 未使用

今月のアーカイブ

7 件 上限 10 件

今月の発行

0 枚 上限 10 枚

表示	意味
ストア	接続している Shopify ストアのドメイン
プラン	契約中のプランと、トライアルの使用状況
今月のアーカイブ	保存した注文の件数と、プランの上限
今月の発行	発行した帳票の枚数と、プランの上限

件数の数え方（3つのルール）

ルール	理由
現行版だけを数える	旧版も数えると、訂正のたびに件数が増えて誤ってアップグレードを促してしまいます
取引年月日で数える（アーカイブ）	取込日で数えると、初回の一括取り込みが全部「今月」に入って初日に上限を超えます

ルール	理由
インストール日以降に限る	月の途中でインストールすると、当月の過去分を捨ってしまうためです

発行の枚数は「発行日」で数えます。アーカイブとは数える軸が違います。両者は別のメーターなので、帳票を出しても注文の上限は減りません。

上限に達したら

保存は止まりません。電子帳簿保存法は全件保存が義務で、プランの上限で保存を止めると、ストアが気づかないうちに未対応の状態になります。上限の8割で事前にお知らせし、**まとめて取り出す操作**のときにプラン変更をご案内します。

2. アーカイブ検索 — 必須3項目で探す

ホームの「アーカイブを検索」から開きます。

← アーカイブ検索

取引年月日・取引金額・取引先名を組み合わせて検索できます

検索条件

取引年月日（開始）

mm/dd/yyyy

取引年月日（終了）

mm/dd/yyyy

取引金額（下限）

取引金額（上限）

取引先名

部分一致で検索します

検索

条件をクリア

検索結果

10件が見つかりました

CSV索引簿一括ZIP

取引年月日	取引先名	書類	取引金額	状態	操作
2026-08-18	株式会社ミドリ商会	注文 #1042	JPY 48,200.00	現行版	プレビューダウンロード
2026-08-17	有限会社カワセ物産	注文 #1041	JPY 12,800.00	現行版	プレビューダウンロード
2026-08-16	A&B商事株式会社	注文 #1040	JPY 231,500.00	現行版	プレビューダウンロード
2026-08-14	佐藤 花子	注文 #1039	JPY 7,480.00	現行版	プレビューダウンロード
2026-08-13	株式会社ミドリ商会	注文 #1038	JPY 96,000.00	現行版	プレビューダウンロード

2-1. 条件を入れる

（検索条件は上の画面の上半分です）

条件	入れ方	補足
取引年月日（開始／終了）	日付を選ぶ	範囲指定。片方だけでも使えます
取引金額（下限／上限）	数字を入れる	範囲指定。片方だけでも使えます
取引先名	文字を入れる	部分一致 。「ミドリ」で「株式会社ミドリ商会」が出ます

3つの条件は AND で効きます。「8月・10万円以上・ミドリ商会」のように重ねて絞れます。「条件をクリア」で全部戻ります。

取引先名の決まり方: 法人名 > 請求先氏名 > 顧客名 の順です。適格請求書の宛名の決め方と揃えてあるので、同じ取引がアーカイブと帳票で別人になることはありません。

取引年月日はストアの暦で切ります。 UTC で切ると、日本のストアでは毎日9時間ぶんの取引が前日に落ちてしまうためです。

2-2. 結果を読む

（検索結果は上の画面の下半分です）

列	意味
取引年月日	ストアの暦で切った取引の日付
取引先名	上記のルールで決めた相手先
書類	何の書類か（注文 / 発行した帳票）
取引金額	通貨つきの金額。 文字列のまま表示 しています（丸めや桁の解釈を挟まないため）
状態	現行版 =いま有効な版。訂正されると旧版は一覧から外れます
操作	プレビュー / ダウンロード

一覧に出るのは現行版だけです。訂正前の版は、各書類の詳細から版の連なりとして辿れます。

3. 取り出す

3-1. 1件ずつ

各行の **プレビュー** で保存時の形式のまま表示し、**ダウンロード** で1件取り出します。**この2つに上限はかかりません**（見読可能性は要件のためです）。

3-2. まとめて

一覧の右上から、**同じ検索条件のまま**出せます。

ボタン	出るもの
CSV索引簿	検索結果の索引。BOM 付きなので Excel でそのまま開けます
一括ZIP	索引簿+実体。1件ずつ流し込みます

● 2,000件を超える条件はエラーになります。 黙って途中で切ると、「条件に一致する全件」として渡した資料が実際には欠けるためです。期間を分けてください。

● **上限がかかるのはこの2つだけ**です。超えた場合は、保存が続いていることをお伝えしたうえでプラン変更をご案内します。

4. 訂正されたとき

注文の **取引年月日・取引金額・取引先名・通貨** のいずれかが変わると、DenchoBox は**新しい版を追記**します。

やること	やらないこと
旧版に「差し替えられた日時」を立てる	旧版を消す
新版を追加し、旧版へのリンクを張る	既存行のハッシュや保管先を書き換える
訂正削除履歴に、変更前後・操作者・日時・理由を残す	物理削除する（ 経路そのものではありません ）

発送・タグ・メモの更新では新しい版を作りません。これらでも Shopify から通知は来ますが、すべてを訂正として扱うと版が実務のノイズで増え続け、履歴が読めなくなるためです。

帰結として、明細だけが入れ替わって合計が変わらない編集では新版ができず、保存されている実体は最初に取り込んだときのままになります。

5. 解約したとき

1. 全件の ZIP をお渡しします
2. **30日後に完全削除**します。削除は **R2 の実体 → データベースの行** の順です（逆にすると実体の場所を見失って永久に残るためです）

本書に無いもの（2026-08-22 時点）

画面	理由
プレビュー・ダウンロード・一括出力の実行画面	実体の保管先（Cloudflare R2）の資格情報が開発機に無いため、実データで撮れませんでした。 機能は実装済み です
適格請求書・領収書の発行画面	管理画面が未実装 です（発行そのものは実装済みで、リリース時に画面を追加します）
料金プランの画面	画面のファイルはありますが、 まだ経路に組み込んでいません
ストア表示の診断補助	開発中 です
インストールの実画面	Shopify App Store 未公開のため、実際のインストール画面がありません

リリースまでに、実店舗で通した画面へ差し替えます。

運営: Mumu Labo（佐藤 麻衣）(<https://mumulabo.com>) / <https://denchobox.app>